

## X 白山火山に関する文献目録

東 野 外志男 (石川県白山自然保護センター)

白山火山に関してこれまで公表された文献を集録した。ただし、講演要旨や著者名のない雑録・雑記、一般読者を対象とした解説文・解説書などは含まれていない。文献は年代の古い順に並べてある。

- 矢澤昌永 (1889) 白山の記. 地学雑, vol. 1, p. 580-582.
- 鈴木 敏 (1894) 角閃石の好産地. 地学雑, vol. 6, p. 638.
- 鈴木 敏 (1898) 加賀の白山. 地学雑, vol. 10, p. 80.
- 鈴木 敏 (1899) 加賀白山の角閃石. 地質雑, vol. 6, p. 169.
- Koto, B. (1916) On the volcanoes of Japan I. Jour. Geol. Soc., vol. 23, p. 1-13.
- 大森房吉 (1918) 白山 (加賀国) 噴火. 震予報, no. 86, p. 125-130.
- Tanaka, M. (1924) Notes on some ejecta of volcano Hakusan. Jap. Jour. Geol. Geogr., vol. 3, p. 131-134.
- 望月勝海 (1935) 白山に新噴気孔出現か. 火山, vol. 2, p. 166.
- 玉井敬泉 (1957) 「白山の歴史」. 70p. (噴火編 p. 1-6), 石川県.
- Kuno, H. (1962) Haku-san. [Catalogue of the active volcanoes of the world including solfatarata fields. Part XI. Japan, Taiwan and Marianas], p. 94-95, International Association of volcanology, Rome.
- Yamasaki, M., Nakanishi, N. and Kaseno, Y. (1964) Nuee ardente deposit of Hakusan Volcano. Sci. Rep. Kanazawa Univ., vol. 7, p. 189-201.
- 黒田 直 (1967) 白山火山の岩石について (予報). 名古屋地学, no. 23, p. 2-15.
- 山崎正男・中西信弘・松原幹夫 (1968) 白山火山の形成史. 火山, 第2集, vol. 13, p. 32-43.
- Tiba, T. (1976) Hornblende megacrysts in andesite from Hakusan Volcano. Bull. Natn. Sci. Mus., Ser. C (Geol), vol. 2, p. 115-119.
- 紺野義夫 (1978) 白山目付谷の地形・地質と環境保全. 「白山目付谷発電所建設計画に関する環境保全調査報告書」, p. 41-52, 日本自然保護協会.
- 守屋以智雄 (1984) 白山火山山頂部の火口群. 日本火山学会編「空中写真による日本の火山地形」, p. 124-125, 東大出版会.
- 東野外志男・長尾敬介・板谷徹丸・坂田章吉・山崎正男 (1984) 白山火山及び大日ヶ岳火山の K-Ar 年代, 石川県白山自然保護センター研究報告, no. 10, p. 23-29.
- 守屋以智雄 (1984) 白山の火山地形. 金沢大学文学部地理学報告, no. 1, p. 130-138.
- 遠藤邦彦 (1985) 白山火山地域の火山灰と泥炭層の形成過程. 「白山高山帯自然史調査報告書」, p. 11-30, 石川県.
- 長岡正利・岩田次男・東野外志男・山崎正男 (1985) 加賀室火山 白山火山にさきだつ火山  
石川県白山自然保護センター研究報告, no. 12, p. 1-7.
- 長岡正利・清水 智・山崎正男 (1985) 白山火山の地形と形成史. 石川県白山自然保護センター研究報告, no. 12, p. 9-24.

- 山崎正男・佐藤博明・守屋以智雄・清水 智 (1985) 口絵写真解説”白山火山山頂付近の火口・馬蹄形凹地・溶岩流および東麓の岩屑流堆積物”. 火山, 第2集, vol. 30, p. 145-146.
- 山崎正男 (1986) 白山火山の火砕流堆積物. 文部省科学研究費自然災害特別研究「火山噴火に伴う乾燥粉体流 (火砕流等) の特質と災害」報告書, p. 165-167.
- 山崎正男・清水 智・守屋以智雄・佐藤博明 (1986) 白山火山大白川岩屑流堆積物. 文部省科学研究費自然災害特別研究「火山噴火に伴う乾燥粉体流 (火砕流等) の特質と災害」報告書, p. 197-199.
- 山崎正男・富樫茂子・守屋以智雄・清水 智 (1987) 白山火山大白川岩屑流堆積物の木片の<sup>14</sup>C年代. 火山, 第2集, vol. 32, p. 123-124.
- Nakano, S., Fukuoka, T. and Aramaki, S. (1987) Trace element abundances in the Quaternary volcanic rocks of the Norikura volcanic chain, central Honshu, Japan. *Geochem. Jour.*, vol. 21, p. 159-172.
- 清水 智・山崎正男・板谷徹丸 (1988) 両白一飛驒地域に分布する鮮新-更新世火山岩のK-Ar年代. 岡山理科大学蒜山研究所研究報告, no. 14, p. 1-36.
- 山崎正男・守屋以智雄・清水智・富樫茂子・東野外志男 (1988) 白山火山最近1万年の活動と災害予測. 鹿児島国際火山会議「論文集」, p. 430-432.
- 東野外志男・山崎正男 (1988) 1935年に白山の千仞滝に出現した”噴気孔”について. 石川県白山自然保護センター研究報告, no. 15, p. 1-7.
- Notsu, K., Arakawa, Y., Nakano, S. and Yamasaki, M. (1989) Lateral variation in <sup>87</sup>Sr/<sup>86</sup>Sr ratios of volcanic rocks from central Japan. *Geochem. Jou.*, vol. 23, p. 45-55.
- 気象庁地震火山部 (1989) 富士山・白山・赤城山火山機動観測実施報告 (昭和63年6月~12月実施). 71p.
- 東野外志男 (1989) 白山火山の歴史時代の活動に関連ある史料. 石川県白山自然保護センター研究報告, no. 16, p. 1-8.
- 長岡正利・東野外志男・岩田次男 (1990) 白山火山の全岩組成. 石川県白山自然保護センター研究報告, no. 17, p. 1-11.
- 東野外志男 (1990) 反射電子像で観察される白山火山噴出物のカンラン石・紫蘇輝石・斜長石斑晶の累帯構造. 石川県白山自然保護センター研究報告, no. 17, p. 13-21.